PRiWAVE Series (PRINT STAGE / FAX STAGE / LOGTORY)

<u>WindowsXP ServicePack2 セキュリティ強化機能搭載における</u> Windowsファイアウォール設定変更の手順について

1.はじめに

本手順書では、弊社が販売しております PRiWAVE STAGE シリーズの製品のうち、<u>下記の対象となる各ソフトウェア製品</u>が、すでに WindowsXP 環境でインストールされており、これから ServicePack2 セキュリティ強化機能 搭載(以下 SP2)をインストールを行う、もしくは、WindowsXP に SP2 がインストールされており、これから<u>下</u> 記の対象となる各ソフトウェア製品をインストールするに該当する場合に、弊社製品が正常な動作を行うた めの設定変更手順を解説しております。

- < 対象ソフトウェア製品 >
 - PRINT STAGE
 - PRINT STAGE Advanced Server
 - PRINT STAGE for MetaFrame
 - PRINT STAGE for School
 - FAX STAGE
 - FAX STAGE Receiver
 - LOGTORY

ご注意!> 対象となるのは全てのバージョンですのでご注意ください。

以上7製品

2. WindowsXP SP2 による製品への影響について

WindowsXP SP2 をインストールされますと、SP2 から強化されました Windows ファイアウォールのデフォルト設定により各種通信ポートがブロックされるようになります。よって、一般モジュールが通信ポートを開こうとすると、警告ダイアログが表示され、通信ポートを開く許可をユーザに求めます。

ただ、弊社製品では、サービスプロセスとして各モジュールは実行されるため、警告ダイアログが表示され ませんので、<u>予め各モジュールに通信ポートを開く許可を与えておく必要があります。</u>

(設定をしませんと弊社の対象となる製品の一部の機能が正しく動作しません。)

3.対応について

WindowsXP SP2 での環境にて弊社の対象となる製品が正常に動作を行うには下記の変更が必要です。

(1) Windows ファイアウォールの設定変更

以下の実行ファイルのファイアウォール設定を、許可するように設定を変更する必要があります。 ただし、設定の変更は、サーバ側のみ必要となりますので、クライアント端末側での設定変更は 必要ありません。

PRINT STAGE/FAX STAGEの設定で CASIO SNMP TRAP Service を選択し使用している場合

実行ファイル名	モジュ ール 名	発行元	実行ファイル格納パス
Capsv.exe	PRiWAVE Server	カシオ計算機	[インストールしたディレクトリ] ¥Capcal¥Bin¥
CpnmCor.exe	CASIO Manager Core	カシオ計算機	[インストールしたディレクトリ] ¥Capcal¥Bin¥
NP_Wsx32.exe	CASIO SNMPTrapSV	ACE * COMM	[インストールしたディレクトリ] ¥Capcal¥Bin¥
SpmdNT.exe	CASIO Super Daemon	カシオ計算機	[インストールしたディレクトリ] ¥System¥
CapmgrSV.exe	ReportManager Server	カシオ計算機	[インストールしたディレクトリ] ¥Capcal¥Bin¥

「NP_WSX32.EXE」は、カシオ計算機のオリジナル SNMP トラップサービスです。

< CASIO SNMP TRAP Service を使用しているか確認する方法について:例 PRINT STAGE の場合 > ・ 「PRINT STAGE 設定」画面のツールから「SP マネージャ情報」を選択します。

🙀 Print Stage 設定画面	一 殿ユーザ]	
ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻)	ツール(T) 管理(M) ヘルフ°(H)	
<u>*</u> Xee	接続クライアント情報(S) 接続サーハ*情報(C)	
Print Stage	SPマネージを情報(M)	
	管理/オルジ 1911 U FAX配布先からの読み込み(N)	
□ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	代替FAXの設定(E) 高度な設定(J)	
白 🔂 出力先環境	Tellst/8-EX.L \[]/	
D 出力先 G フリカ FAX C メール E 他 テーパ 御配布先 P (アハの設定 デ行環境 L 力先環境 通配布先		
, 出力先を監視する為に使用するSF	マネージャ情報を変更します。 入力情報	

・「SP マネージャ情報」設定画面で"Windows の SNMP サービスを使用する"のチェックボックスにチェックが入っていなければ、CASIO SNMP TRAP Service を使用している事を確認できます。

歸 Print Stage 設定画面 [一般ユーサ	1	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) ツール(T) 智	音理(M) ヘルフ ⁽ 仕)	
 Print Stage ● サーバの設定 ● 二 実行環境 ● 二 以力先環境 ● 一 出力先 ● 一 出力先 ● 一 出力先 ● 一 二 小 ● 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	SPマネーシを情報 14007 通信ホペート番号: 14007 フリン外監視間隔: 10 ÷ 秒 ジョフ 監視間隔: 10 ÷ 秒 WindowsのSNMPサービスを使用する OK キャンセル	
bディ	入力情報	11.

なお FAX STAGE においても FAX STAGE 設定画面から同方法により確認可能です。

PRINT STAGE にて上記 の設定をしていない場合、又は LOGTORY の場合

実行ファイル名	モジュール名	発行元	実行ファイル格納パス
Capsv.exe	PRiWAVE Server	カシオ計算機	[インストールしたディレクトリ] ¥Capcal¥Bin¥
CpnmCor.exe	CASIO Manager Core	カシオ計算機	[インストールしたディレクトリ] ¥Capcal¥Bin¥
Snmptrap.exe	WindowsSNMPTrapSV	Microsoft	[OS ディレクトリ]:¥Windows¥System32¥
SpmdNT.exe	CASIO Super Daemon	カシオ計算機	[インストールしたディレクトリ] ¥System¥
CapmgrSV.exe	ReportManager Server	カシオ計算機	[インストールしたディレクトリ] ¥Capcal¥Bin¥

「SNMPTRAP.EXE」は、Microsoft 社の SNMP トラップサービスです。

注意 > 上記実行ファイルが指定の場所にない場合は、設定する必要はありません。

4.設定変更の手順について

WindowsXP SP2 がインストールされており弊社の対象ソフトウェア製品がインストールされていることが 前提です。

(1) Windows の「スタート」 「設定」 「コントロールパネル」を開き、「Windows ファ イアウォール」を選択します。

🎐 コントロール パネル			
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)			
🕝 戻る - 🕑 - 🏂 🔎 検索	: 🎼 フォルダ 🛄・		
アドレス(1) 🔂 コントロール パネル			💙 🄁 移動
-	名前 🔺	אַעאַב	<u>^</u>
✓ コントロール パネル ② ♪テゴリの表示に切り替える	Windows ファイアウォール インターネット オフション シャーボード ングーム コントローラ	Windows ファイアウォ インターネットの表示 カーソルの点滅速度 ジョイスティックやゲー	=
関連項目 📀 🍓 Windows Update 🥑 ヘルプとサポート	 ● プリントとオーティオ テバイス ● スキャナとカメラ ● セキュリティ センター ▲ タスク ▲ タスク バーと 〔スタート〕 メニュー 	コンピュータのサリント コンピュータのシステム スキャナやカメラの追 現在のセキュリティの コンピュータが自動的 [スタート]メニューおよ	
	 	ネットワーク セットアッ ほかのコンピュータやネ ハードウェアをインスト ファイルやフォルダの表 コンピュータのフォント インストールしているブ プログラムや Window	×

(2) 「Windows ファイアウォール」の「例外」のタブを開き、「プログラムの追加(R)」をク リックします。

😻 Windows ファイアウォール 🔀
全般例外詳細設定
入力方向のネットワーク接続は、下で選択されたプログラムおよびサービスのためのものを除き、 Windows ファイアウォールでブロックされています。例外として追加することにより、プログラムによって は動作がよくなる場合もありますが、セキュリティの危険が増加する可能性があります。
プログラムおよびサービス(<u>P</u>):
名前
 ✓ Capsv.exe □ CpnmCor.exe ☑ Np_wsx32.exe ☑ SpmdNT.exe □ UPnP フレームワーク ☑ ファイルとプリンタの共有 ☑ リモート アシスタンス □ リモート デスクトップ
プログラムの道加(B) ボートの道加(Q) 編集(E) 肖川除(Q) Windows ファイアウォールによるプログラムのブロック時行に通知を表示する(N) 例外を許可することの危険の詳細を表示します。
OK ++>\UL

「プログラムの追加(R)」ボタンを押下。

(3) プログラムの追加ダイアログから実行ファイルを選択するため、「参照」をクリックし ます。

プログラムの追加	×
例外一覧に追加してプログラムとの通信を許可するには、プログラムを選択するか、一覧部 示されていないものについては [参照] をクリックして検索してください プログラム(P):	ŧ
😂 Internet Explorer	^
MSN Explorer	
🗐 Outlook Express	
PTERM	
👋 Windows Messenger	
<i>▲</i> インターネット スペード	
② インターネット チェッカー	
アインターネット ハーツ	
ダインターネット ハックキャモン	
	~
パス: C¥Program Files¥Internet Explorer¥iexplore.exe 参照(B)	
スコーブの変更(C) OK キャンセル	

「参照」ボタンを押下。

(4) 追加する実行ファイル名を参照ダイアログで実際に指定して開くをクリックします。

参照								? ×
ファイルの場所型:	🚞 BIN		*	0	1 🖻	•		
よび使ったファイル 「 デスクトップ マイドキュメント マイ コンピュータ	Capcalexe Capclexe Capclexe Caprorexe Capmer.exe Capmer.exe Capmer.Peiexe Capmer.Peiexe Capmer.exe Capservice.exe CapService.exe CapSpmer.exe CopnmCor.exe CpnmCor.exe Np_wsx32.exe							
२१ २७२७-७	ファイル名(N): ファイルの種類(II):	Capsv.exe アプリケーション(*.exe;*.com;*.icd)				*	第 キャン	<mark>0</mark> 1211

(5) プログラムの追加ダイアログの「OK」をクリックします。

(2)~(5)の手順を『3.対応について』で該当する全ての実行ファイルに対し漏れなく行って 頂く必要があります。 (6) Windows ファイアウォールの「例外」タブのプログラム及びサービスリストに対象となる 全ての実行ファイルが記載されていることを確認し、「OK」をクリックしてください。

以上で WindowsXP SP2 におけるすべての設定変更作業が完了となります。 正常にソフトウェア製品が動作することを確認して下さい。

> 2004年9月2日 カシオ計算機株式会社